

第65回広島県中学校総合体育大会《陸上競技の部》要項

- 1 主 旨 本大会は、中学校生徒にスポーツ活動の機会を与え、進んで規則を守り、互いに協力して責任を果たすなどの社会生活に必要な生活態度を身につけ、スポーツを愛好し、体力・気力の充実した発達をめざす中学生の育成につとめるとともに、普及・充実をはかるものである。
- 2 主 催 広島県中学校体育連盟 広島県教育委員会 広島陸上競技協会
- 3 共 催 尾道市教育委員会
- 4 後 援 広島県体育協会 広島県公立中学校長会 広島県PTA連合会
広島県教育事業団 久保スポーツ振興基金
- 5 主 管 尾道市中学校体育連盟 尾道市陸上競技協会
- 6 会 期 平成28年9月24日(土)・25日(日)
- 7 日 程 24日(土) 開会式 9:30～ 競技開始 10:00～
25日(日) 競技開始 9:00～ 閉会式 15:10～
- 8 会 場 びんご運動公園陸上競技場
〒722-0022 尾道市栗原町997 TEL 0848-48-5446
- 9 競技種目 【男子の部】 12種目
共 通 100m 200m 400m 800m
3000m 110mH 400mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投
四種競技【110mH・砲丸投・走高跳・400m】
【女子の部】 10種目
共 通 100m 200m 800m 1500m
100mH 400mR 走高跳 走幅跳 砲丸投
四種競技【100mH・走高跳・砲丸投・200m】
- 10 参加資格 (1) 広島県中体連に加盟する生徒で、学校長が参加を認めた者。
(2) 引率・監督は当該校の校長・教員であること。
コーチは学校長が認めた成人の者各校・各チーム1名。(要コーチ確認書)
ただし、外部コーチには他校(一貫校および同一敷地内の系列校を除く小・中・高・高等専門学校)の校長および教職員には資格がない。
(3) 大会引率者の特例
① 広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程にもとづき、当該校の校長より申請され、広島県中学校体育連盟会長が認めた保護者または地域のスポーツ指導者。
② 参加を希望する学校は、広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程および細則を遵守すること。
③ 所定の様式を、参加申込書とともに各競技の申込先へ提出すること。
④ コーチをつけることは、認められない。
(4) 参加資格の特例
学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各郡市中中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- 11 参加制限 (1) 各郡市の代表数は次の通りとする。

個人代表数	8人	5人	4人	3人	2人
リレー代表数	5チーム	3チーム	2チーム	1チーム	
郡市名	広島	福山	呉 尾道 東広島	大竹・廿日市 三原 三次 安芸・江田島	山県 安芸高田 豊田・竹原 世羅 府中 神石 庄原

(2) 今年度の中体連主催大会において、下記種目の標準記録を突破した者およびチーム。

記

男子 共通

1 0 0 m (11.64-11.4) 2 0 0 m (23.74-23.5) 4 0 0 m (54.64-54.5)
8 0 0 m (2.06.50) 3 0 0 0 m (9.30.00) 1 1 0 m H (16.74-16.5)
4 0 0 m R (47.04-46.9) 走高跳(1m70) 棒高跳(2m70) 走幅跳(5m90)
砲丸投(5kg:10m60 4kg:12m10) 四種競技(1800点)

女子 共通

1 0 0 m (13.34-13.1) 2 0 0 m (27.74-27.5) 8 0 0 m (2.26.50)
1 5 0 0 m (4.59.00) 1 0 0 m H (16.74-16.5)
4 0 0 m R (53.64-53.5) 走高跳(1m45) 走幅跳(4m75) 砲丸投(10m00)
四種競技(1700点)

- (3) 四種競技については、上記の標準記録を3種目以上突破したのものも含む。
(4) プログラム編成後、または大会当日の競技者の変更（リレーを除く）は認めない。
(5) 一人2種目以内（リレーを除く）とする。
(6) リレー競技（1チーム6名以内）は、学校単独チームとする。

12 大会負担金

- (1) 登録選手（生徒のマネージャーは含む）1人につき、900円とする。
(2) 納入方法
ア. 参加申し込みと同時に、各郡市中体連に納入すること。
イ. 納入方法については、各郡市中体連の定めによる。
ウ. 各郡市中体連はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。

13 競技規則

- (1) 2016年度日本陸上競技連盟競技規則と大会要項により運営する。
(2) 不正スタートに関するルールは2016年度競技規則第162条によって行う。
(3) ハードルの高さ・インターバルは、次の通りとする。
男子 1 1 0 m H 高さ 91.4cm インターバル 13m72-9m14-14m02
女子 1 0 0 m H 高さ 76.2cm インターバル 13m00-8m00-15m00
(4) 男子砲丸投は5.0kg（四種競技は4.0kg）、女子砲丸投は2.72kgを使用する。
(5) 競技場は全天候舗装なので、競技に使用するスパイクピンは全天候型のものとし、9mm以下のものを使用すること。（走高跳は12mm以下）
(6) 競技者は、胸・背部に学校名の入ったナンバーカード(18cm×25cm)を正しくつけること。ナンバーカードのない者は出場できない。
(7) 走高跳・棒高跳の開始の高さは別に定める。
(8) 跳躍競技については、2ピットを使用して実施することがある。

14 表彰

- (1) 男女別優勝校に優勝旗を、上位8校に賞状を授与する。
(2) 男女総合優勝郡市に優勝旗を、上位3位までには賞状を授与する。ただし広島市は4地区、福山市は2地区に分けるものとする。
(3) 各種目の8位までに賞状を授与する。（リレーも8位まで）
(4) 得点は1位8点、2位7点、3位6点、以下1点おきで8位1点とする。
なお、同点の場合には上位入賞者の多いほうを上位とする。

15 参加申込

- (1) 参加資格を得た選手およびチームは、学校別参加申込書と個人票に必要事項を記入し各郡市委員長に8月19日（金）までに送付すること。
なお参加制限(2)によって申し込む場合は参加標準記録を突破した大会と記録を朱書きする。個人票は切り離して上部を男子は黒、女子は赤で塗ること。

- (2) 締め切り以降に予選会を実施する郡市においては、予選会終了後、ただちに申し込みを行うこと。
- (3) 参加料については、各郡市の手続きに準じて行う。
- (4) 今年度中に選手登録をしていない選手が出場する場合には、追加選手登録用紙を県中体連記録情報担当者へ8月19日（金）までにFAXすること。
- (5) 各郡市委員長は、学校別参加申込書、個人票、各郡市参加申込書および郡市参加人数集約表（学校別参加人数・種目別参加人数）を8月22日（月）までに各地区専門委員長へ提出する。
- (6) 各地区委員長は、各郡市から提出された郡市参加人数（学校別参加人数・種目別参加人数）を集約し8月23日（火）までに県専門委員長へ提出する。
なお、学校別参加申込書・個人票・郡市別参加申込書はプログラム編成会議へ持参すること。
- (7) プログラム編成会議 9月2日（金） 14：00～
※準備委員会 9月2日（金） 12：00～
会場 広島広域公園陸上競技場 TEL 082-848-8484
広島市安佐南区大塚西5-1-1
各地区専門委員長と広島市の出場校顧問は必ず出席すること。

16 宿泊申込 別紙宿泊申込書に記入し、各郡市理事長に申込期日までに申し込むこと。
※宿泊申込書は各郡市から配布されます。

- 17 その他
- (1) 出場校から1名以上の審判員を出すこと。
 - (2) 個人情報のうち、大会運営に必要な選手名・学年・所属について公開します。尚、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加校にあってはその旨を承諾のうえ参加申込みを行うこと。
 - (3) 大会における天候に関する危機管理について
午前6時に気象台より開催地に警報が発令されたときは、大会の運営を原則として見合わせる。
・警報の内容によって開催地には特に影響がないときは、開催地実行委員会が安全を確認し、競技役員が安全確保に配慮の上、実施することができる。開催の有無は、午前7時にホームページに掲載する。
・競技中に警報が発令されたときは、競技の実施を中断するなどの緊急安全対策を講じる。
注1 選手だけでなく、競技役員・補助員等も含めて安全対策を考える。
注2 状況を常に関係者（引率者）に情報提供を行う。
 - (4) 問い合わせ等については、各地区専門委員長または下記まで連絡すること。

広島県中学校体育連盟 陸上競技専門委員会
専門委員長 濱村 祥水 広島市立戸坂中学校 TEL 082-229-1250